

# 夢見ヶ崎公園の見どころマップ

豊かな自然があふれる園内には、間近で動物たちが見られる動物園や歴史を感じる古墳などがあります。四季折々の自然を感じながら園内を散策してみませんか。

## ① 歴史紹介パネル

急な坂道を意識しないで、楽しみながら登ることができるよう、3基のパネルが設置されています。

## 世代を超えた区民の交流の場

### ② 富士見デッキ



富士見デッキから見る景色

春には桜やヤマブキ、秋には彼岸花なども咲くスポットです。冬の晴れた日には、富士山、丹沢、秩父などの山並みを望むことができます。



古墳をイメージした休憩スペース 楽しい遊具は子どもたちに大人気

## 動物の生態や生息地を紹介し 動物紹介パネル



公園がより一層、地域に愛される場所となるよう、川崎総合科学高校デザイン科の生徒に動物紹介パネルのイラストを描いてもらいました。平成26年度中に40種類のパネルが設置されます。



川崎総合科学高校デザイン科の生徒たちと先生

動物の毛並みや質感、表情などを描くのが難しかったけど、その分、それぞれの動物に対する愛着も生まれました

## こんな動物もいるよ



ワオキツネザル

白黒の「輪」を重ねたような縞模様の「尾」をしています。瞑想ポーズをすれば会えるかも。



アルダブラゾウガメ

ゾウガメの「ゆめた」は、現在年齢約50歳。とっても長寿で、150年以上生きることも多いそうです。100年後の公園はどうなっているのかな。



マーコール

日本で初めて飼育したのが夢見ヶ崎動物園です。昭和57年4月の4頭から始まり、いまでは約20頭が元気に暮らしています。



チリーフラミンゴ

本来助走しないと飛ぶことはできませんが、強い風が吹くと舞い上がってしまうことがあります。そのため、獣舎には網の屋根がついています。

## ③ 3号古墳



3号古墳は7世紀後半に築かれた横穴式石室墓で、内部を覗くことができます。

## 地元住民で支える ④ 花壇



色とりどりの花々を1年中楽しめず

近隣の4つの小学校と「さいわい加瀬山の会」が協力して、春と秋にサルビアやパンジーなどを植えています。

最近の子どもたちは、土に触れる機会が減っています。公園に親しむ経験を通じて、自然を大事に思う心を育めればと思います

## さいわい加瀬山の会



緑を守り、育てています

## ⑤ 顔出しパネル



レッサーパンダやワオキツネザルになった気分です。記念撮影をお楽しみください。

## 夢見ヶ崎公園の1年

3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
桜	ヤマブキ		あじさい			彼岸花		パンジー		白梅	ツバキ
●春の動物園まつり ●さくらフェスタ日吉			○花植え		●夏休み親子動物愛護教室			●日吉まつり ●秋の動物園まつり ●花植え			

## ⑧ 展望台・広場



展望台からはなが見えるかな  
気持よくストレッチ

春には、桜のお花見スポットとしても賑わいます。大人が楽しめる健康遊具もあります。

## ⑦ 9号古墳



古墳の上部に八幡社の祠があり、春には一帯を黄色いヤマブキが彩ります。

## ⑥ 木のトンネル



長いトンネル  
トンネルの中は不思議な空間  
カイツカイブキの茂みでできたトンネルは、地元の方が長い間手入れをしてくれています。